

ガバナー事務局だより

最後13回目となる「ガバナー事務局だより」を出稿させていただきます。私のロータリーライフ24年の中、間違いなく一番忙しくそして楽しかった松浦ガバナー年度が終わってしまいました。

思い起こしますと、数多くの失敗が走馬灯のように繰り返し思い出されます。しかし、自身の性格が楽天的という事もあり、ロータリーの「寛容の心」で全て帳消しにして頂いていると勝手に判断しております。

松浦ガバナーエレクト年度の12月、今から1年半以上前の事となりましたが、オーセントホテル小樽での次年度ガバナー補佐会議が最初の公式行事でした。以降会議の進行役としてクラブ会長、幹事の皆さま、地区役員、スタッフの前に立たせていただくという貴重な経験をさせていただいた事、多くのロータリアンと知り合えたことに感謝申し上げます。

さて、出村ガバナー年度も順調に船出いたしました。その中、小樽南RC過去最多となる9名が地区委員として出村年度のお手伝いをさせていただくこととなりました。まだまだ第2510地区の下支えをさせていただく所存です。来年5月には日台親善会議が札幌で開催されます。日台のロータリアンが一堂に会する貴重な機会となっております。多くの皆さまのご参加とご協力をお願いいたします。

また、それと同時に玉井ガバナーエレクト年度も船出の準備に入ります。函館亀田RCとしては初めてのガバナー輩出となりますが、後方支援はお任せ頂きたいと思っております。最後になりましたが、1年以上の長きに渡り松浦ガバナー事務局スタッフにご支援ご協力いただきました事、感謝申し上げ最後の「事務局だより」とさせていただきます。

地区代表幹事 齋藤 仁

編集後記

今回をもって、1年間続いたガバナー月信の発行が最後となります。この1年間、多くの方々のご協力のもと、無事に毎月発行することができました。皆様には心より感謝申し上げます。

ガバナー月信の発行に関わることで、ロータリーについての知識が大いに深まりました。地区の活動に携わる中で、他地区の方々との交流も増え、多くの学びと発見がありました。ロータリーの精神と活動が、地域社会においてどれほど大きな影響を与えているかを再確認することができました。

月信委員会のメンバー、私中山、そして松尾会員、堀内会員ともども、皆様には大変お世話になりました。また、地区事務所の皆様、特に寺島さんには多大なるご支援をいただき、心より感謝しております。

この1年間を振り返り、多くの方々の協力と支えがあったからこそ、ガバナー月信の発行が成功したことを改めて実感しています。これからも、ロータリーの活動がさらに発展し、より多くの人々に貢献できることを願っております。ありがとうございました。

ガバナー月信委員会 中山 仁史